



2005
ANNUAL REPORT
アクサ損害保険の現状



Be Life Confident

はじめに

日頃より、皆さま方のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
このたび、当社の事業活動の現状をわかりやすくご説明するために、
ディスクロージャー誌「アクサ損害保険の現状 2005」を作成いたしました。
小誌が、当社をご理解いただく上で、皆さまのお役にたてば幸いに存じます。
今後ともなお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

※ 本誌は「保険業法（第111条）」および「同施行規則（第59条）」に基づいて作成した
ディスクロージャー資料（業務および財産の状況に関する説明書類）です。

- | | |
|---------|-----------------------------|
| ● 設立 | 平成10年(1998年)6月 |
| ● 資本金 | 139億7,150万円 |
| ● 純資産 | 244億1,197万円 |
| ● 本社所在地 | 東京都江東区有明3-1-25 有明フロンティアビルA棟 |

CONTENTS

アクサグループについて	2
アクサジャパンについて	4

01	第1章 当社の概要	6
	1. 代表的な経営指標	6
	2. 経営方針	7
	3. 会社の沿革	8
	4. 経営の組織	10
	5. 株主・株式の状況	11
	6. 取締役及び監査役	12
	7. 社会公共活動	12
	8. アクサダイレクトの広告と情報提供活動	13

02	第2章 保険会社の主要な業務の内容	14
	1. 取扱い商品	14
	2. お客様相談室	16
	3. 保険のしくみ	16
	4. 約款	17
	5. 保険料	17
	6. 保険金のお支払い	18
	7. 保険募集	20

03	第3章 保険会社の主要な業務に関する事項	22
	1. 直近の事業年度における事業の概況	22
	2. 直近の5事業年度における主要な業務の状況を示す指標	24
	3. 直近の2事業年度における業務の状況を示す指標等	25
	4. 責任準備金の残高の内訳	34

04	第4章 会社の運営	35
	1. リスク管理の体制	35
	2. 法令遵守（コンプライアンス）の体制	35
	3. 社外・社内の監査体制	36
	4. 個人情報のお取り扱いについて	36

05	第5章 直近の2事業年度における財産の状況	38
	1. 計算書類	38
	2. リスク管理債権	43
	3. 債務者区分に基づいて区分された債権	43
	4. 保険金等の支払い能力の充実の状況（ソルベンシー・マージン比率）	44
	5. 時価情報等	45
	6. その他	46

付録

■ 損害保険用語の説明	47
■ （財）自賠責保険・共済紛争処理機構について	48

The AXA Vision

お客さまが安心して人生を送れるようにお手伝いすること、それが私たちのビジネスのビジョンであり、やり方でもあります。

Our Business

■コアビジネス：フィナンシャル・プロテクション

フィナンシャル・プロテクションとは、個人から中小企業、大企業まで、あらゆるお客さまに対して、生涯を通じて、損害保険、生命保険、老後資金、相続に関するニーズにお応えしていくビジネスです。

わたしたちの仕事が地域の経済と社会の発展に貢献するものであることにプライドを持ち、全世界で共通のバリューとコミットメントに則ってビジネスを展開していきます。

Our Values

■バリュー

Team Spirit チーム・スピリット

Integrity 誠実

Innovation 革新性

Pragmatism 現実的な考察力

Professionalism プロ意識

Our Ambition

■アンビション

質の高い商品、サービス、パフォーマンスを提供し、コアビジネスであるフィナンシャル・プロテクションのグローバルリーダーを目指します。

Our Commitment

Customers

■お客さまに対して

プロとしての高い倫理基準に則って、常にお客さまのニーズに合った、効率的なサービスと最適なソリューションを提供していきます。

Community

■地域社会に対して

企業としてのノウハウを地域社会に還元し、雇用や社会貢献活動を通じて、企業市民としての責任を全うしていきます。

Suppliers

■サプライヤーに対して

定められたプロキュアメント・ガイドラインを遵守し、対話を促進することによって、サプライヤーと良好な関係を維持していきます。

Shareholders

■株主に対して

持続的な価値の創造を目指して業界最高レベルの業績を達成するとともに、正確な財務情報の提供を行なっていきます。

Employees

■従業員に対して

必要な権限の付与と能力開発を促進し、個人が尊重される職場環境を創出することによって、従業員に充足感を提供していきます。

Environment

■環境に対して

環境リスク管理に関するノウハウを提供し、また職場において環境に配慮した行動を実践することによって、環境保全に貢献していきます。

AXA Group Key Figures

AXAは1817年にフランスで生まれ、世界のお客さまから信頼をいただいている世界最大級の保険・金融グループです。



世界に 約 **5,000** 万人の顧客

世界に 約 **11万2,000** 人の従業員

総売上 約 **9兆 5,628** 億円 (約722億ユーロ)

アンダーライニング・アーニングス 約 **3,576** 億円 (約27億ユーロ)

純利益 約 **3,311** 億円 (約25億ユーロ)

運用資産総額 約 **119兆2,007** 億円 (約8,690億ユーロ)

数値は2004年AXAグループ実績

※換算レート

総売上、アンダーライニング・アーニングス、純利益: 1ユーロ=¥132.45 (2004年平均)

運用資産総額: 1ユーロ=¥137.17 (2004年末)

アクサジャパンのフィナンシャル・プロテクション

アクサジャパンは、AXAグループの一員として
 AXAの掲げるフィナンシャル・プロテクションの実践を目指して事業活動を展開しています。
 保険分野を担当するアクサジャパンを中心に
 資産運用などの事業を展開する3つのAXAのメンバーカンパニーと密に連携し、
 お客さまの一生をサポートする商品・サービスをご提供いたします。

アライアンス・キャピタル・アセット・マネジメント株式会社

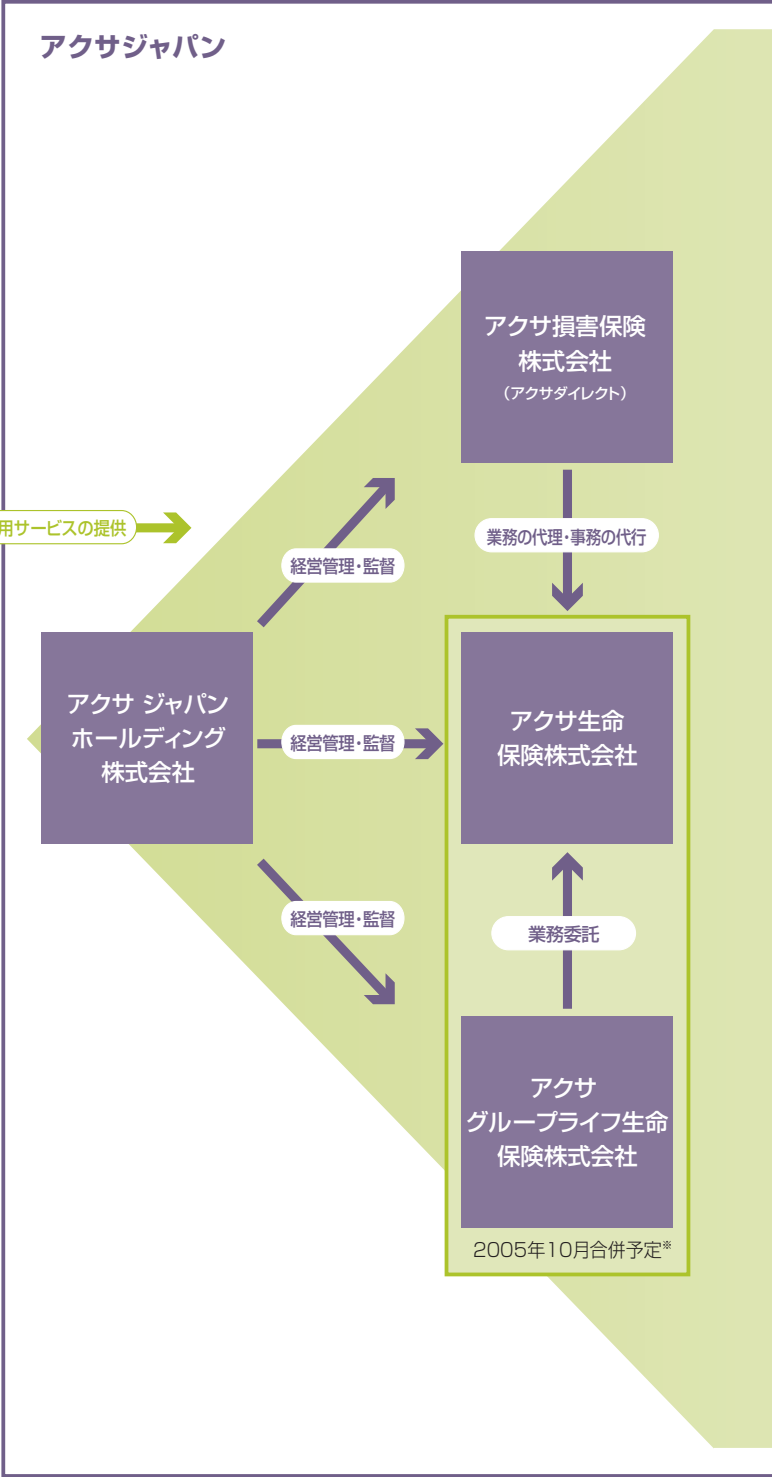
世界有数の資産運用会社アライアンス・キャピタル・アセット・マネジメント・エル・ピー（本社：ニューヨーク）を実質親会社とし、その日本における資産運用業務の拠点として1986年11月に営業を開始。世界各地に展開するアライアンス・キャピタル・グループから投資情報の提供を受けてグローバルな視点で調査・分析を行ない、投資信託や年金資産の運用などを通じて、個人投資家や機関投資家のニーズに応えるサービスを提供しています。

アクサ・ローゼンバーグ・インベストメント・マネジメント株式会社

アクサ・ローゼンバーグは1985年に米国カリフォルニア州オランダを本拠地として設立した、ロンドン、東京、香港、シンガポールに拠点を構えグローバルに業務を展開する投資顧問会社です。日本の拠点、アクサ・ローゼンバーグ・インベストメント・マネジメント株式会社は1987年に設立。日本を代表する機関投資家、年金基金、公的基金などの幅広いお客さまの運用ニーズに対応する業務を展開しています。

株式会社インターパートナー・アシスタンス・ジャパン（アクサアシスタンス）

アクサアシスタンス／インターパートナー・アシスタンス（IPA）は、1998年に3つのアシスタンス会社が合併して誕生した、国際本部をフランス・パリに置くアシスタンス会社です。日本で活動している株式会社インターパートナー・アシスタンス・ジャパンは1991年4月の設立以来、ロード・アシスタンスとメディカル・アシスタンスを中心に、さまざまなアシスタンスサービスを年中無休・24時間提供しています。



※アクサ生命とアクサ グループライフ生命は、当局の認可を前提に、さらなる経営の効率化とスピードアップを目指し、2005年10月1日付で合併します。合併後の存続会社はアクサ生命となります。なお、この合併によりアクサ グループライフ生命の契約はアクサ生命に引き継がれますが、契約条件等に一切変更はありません。

損害保険業

■ 損害保険業免許に基づく保険の引受

保険業法第3条第5項に係る保険の引受を行なっています。

■ 資産の運用

保険料として収受した金銭等の資産の運用として、主に有価証券投資等を行なっています。

会社の特色

アクサ損害保険株式会社はAXAグループの100%出資により1998年日本に設立。翌年「アクサダイレクト」のブランド名で「アクサダイレクト総合自動車保険」の通信販売をメインに営業を開始いたしました。ドライバー一人ひとりのリスク条件を保険料算出に反映させる「リスク細分型」が特徴である「アクサダイレクト総合自動車保険」の販売を通して、従来の自動車保険に比べ、より合理的な保険料でのご契約を実現、さらに事故だけでなく故障にも対応するアシスタンスサービスを全契約に付帯するなど、お客様のカーライフサポートに努めております。

2001年5月にはグループのメリットを生かして、アクサ生命の販売チャネルを通じ、傷害保険の引受を開始。また同年7月には自動車保険の提携販売(クロスセリング)も開始し、アクサ生命との絆を強めてまいりました。2004年12月末、持株会社がアクサ ジャパンホールディングへ変更となりました。

生命保険業

■ 生命保険業免許に基づく保険の引受

保険業法第3条第4項第1号、2号および3号に係る保険の引受を行なっています。

■ 資産の運用

保険料として収受した金銭等の資産の運用として、主に有価証券投資等を行なっています。

- ・有価証券投資業務
- 資産運用の一環として、有価証券(外国証券を含む)投資、有価証券の貸付を行なっています。

付随業務

■ 他の保険会社の保険業に係る業務の代理または事務の代行

保険業法第98条第1項第1号に基づき、他の保険会社の保険業に係る業務の代理または事務の代行を行なっています。

(アクサ損害保険株式会社の保険業に係る業務の代理および事務の代行等)

他の保険会社からの委託に基づく業務および財産の管理

■ 業務および財産の管理の受託

保険業法第144条第1項に基づき、他の保険会社の業務および財産の管理を受託しています。

(アクサ グループライフ生命保険株式会社からの委託に基づく同社の業務および財産の管理等)

生命保険業

■ 生命保険業免許に基づく保険の引受

保険業法第3条第4項第1号、2号および3号に係る保険の引受を行なっています。

■ 資産の運用

保険料として収受した金銭等の資産の運用として、主に貸付、有価証券投資、不動産投資等を行なっています。

- ・貸付業務
- 資産運用の一環として、企業・個人向けの貸付やコールローンを行なっています。
- ・有価証券投資業務
- 資産運用の一環として、有価証券(外国証券を含む)投資、有価証券の貸付を行なっています。
- ・不動産投資業務
- 資産運用の一環として、事業用ビルなどの不動産投資を行なっています。

付随業務

■ 国債等の引受

保険業法第98条第1項第3号に係る国債などの引受を行なっています。